

アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

特集 アフリカの社会開発と経済発展
—現在そしてこれから

2

- 分析レポート セブンイレブン・ジャパンの中国戦略の進化
- トrend・レポート ラオスにおける開発村建設—貧困削減か? 管理強化か?

2011
No.185

フォトエッセイ アフリカ—紛争地域から



- 1 巻頭エッセイ／アフリカの貧困削減と社会開発のための「現金給付」 横関祐見子

特集 アフリカの社会開発と経済発展—現在そしてこれから

- 2 特集にあたって 牧野久美子
4 アフリカの教育と開発—学校教育と知識・技能習得の間 山田肖子
8 ボツワナにおける疾病の二重負荷—HIV／エイズ対策インフラ活用の示唆— 水元 芳
12 国際パートナーシップの下でのマラリア対策の展開—マダガスカルを事例に— 佐藤千鶴子
16 アフリカに広がる現金給付プログラム—短期的セーフティネットから中長期的開発へ 牧野久美子
20 アフリカの「新興国」 望月克哉
24 成長をくじく政争—マダガスカルの場合 福西隆弘
28 中国のアフリカ経済進出にともなう都市地域開発 吉田栄一
32 ポスト経済危機の国際社会に求められる開発アジェンダ 山田太雲

- 36 **フォトエッセイ** アフリカ—紛争地域から 大崎敦司

分析レポート

- 40 セブンイレブン・ジャパンの中国戦略の進化 佐藤幸人

トレンドレポート

- 48 ラオスにおける開発村グループ（クムバーン・パッター）建設—貧困削減か？ 管理強化か？— 山田紀彦

- 52 **連載** すぐに役立つ開発指標の話 第14回 福祉指標と国民総幸福 野上裕生

- 54 フィールドワーク心得帖 第11回 「寝るなら行くな」の車窓学 佐藤 寛

異文化 言い分 EVEN

- 56 パートナー探しは海外で 岡奈津子

- 57 御岳山・『絵の裏』のタイ政治 プラパート・ピントプテーン

新刊紹介

- 59 研究双書No.590 『中東アラブ諸国における民間部門の発展』 土屋一樹

- 60 **レファレンス・コーナー** アフリカの教育開発について知るために 岸真由美

- 61 **アジア各国・地域 経済統計** 研究情報システム課

中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／
ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス

- 66 アジ研だより

表紙写真：漁を終えた漁師（マダガスカルにて撮影：佐藤千鶴子）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

▶アジ研研究者の素顔に迫る—研究者インタビュー、ウェブで公開。

途上国研究をライフワークにするきっかけは？どのように研究を進めるか？最近の関心テーマはなにか？

研究者の知られざる一面に出会えるかもしれません。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Researchers/Interview/index.html>

多民族国家マレーシアの政治を制度から分析する
中村 正志（東南アジアⅠ研究グループ長代理）

より精度の高い国際産業連関表を作るために
桑森 啓（ミクロ経済分析グループ長代理）

キューバを取り巻く情勢変化を現地経験を基に分析する

山岡加奈子（ラテンアメリカ研究グループ）
※所属・肩書きは、インタビュー時のものです。以下同様。

フィリピン独自の経済パラダイムを探りたい
鈴木 有理佳（東南アジアⅠ研究グループ）

トルコ社会をジェンダーの視点から捉える
村上 薫（中東研究グループ）

カザフスタンの民族問題について政治体制と絡めて捉える

岡 奈津子（中東研究グループ）

集めたデータを検証し、問題の原因とその背景となっているメカニズムを探る

伊藤 成朗（開発戦略研究グループ長）

空間経済学のシミュレーションモデルを東アジアに応用する（IDE-GSM）

熊谷 聡（経済統合研究グループ長）

民族が違うという理由だけでは人は殺しあわない

津田 みわ（国際関係・紛争研究グループ長代理）

台湾の産業・企業から世界の製造業システムの姿が見えてくる

川上 桃子（技術革新と成長研究グループ長代理）

人の顔が見える政治研究を目指して

中西 嘉宏（東南アジアⅡ研究グループ）

スリランカで起きている大小の出来事を一つ一つ積み上げ、今後の政治経済の展開を読む

荒井 悦代（南アジア研究グループ）

インドネシア政治の歴史的転換期を追い続ける

川村 晃一（東南アジアⅠ研究グループ）

アフリカの政治研究を通じて地域研究と政治学との橋を架ける

佐藤 章（アフリカ研究グループ長代理）

文明史という視座で太平洋を吹き渡るマタンギ（新しい風）を追う

塩田 光喜（貧困削減・社会開発研究グループ）

ミクロデータと農村調査に基づいて中国農村の変容を実証する

寶剣 久俊（開発戦略研究グループ）

広い歴史的な文脈の中で「なぜ今この研究が必要なのか」について解説する

野上 裕生（開発研究センター専任調査役）

130村もの農村調査を通じてタイの農民組織、社会構造を研究する

重富 真一（東南アジアⅠ研究グループ長）

法律学の視点でアジアの社会変化を捉える研究

今泉 慎也（法・制度研究グループ）

農村調査を基に農村部の工業化からベトナムの経済発展を検証する

坂田 正三（国際交流・研修室専任調査役）

インド政治のダイナミズムについてデータを駆使し多角的な視点で分析する

近藤 則夫（南アジア研究グループ長）

中国研究者らと共に『中国の水汚染問題』解決に向けた研究に取り組む

大塚 健司（環境・資源研究グループ長代理）

「開発」のフレームワークのなかで「障害」を捉えることの重要性

森 壮也（貧困削減・社会開発研究グループ長代理 主任研究員）

実証研究に基づく中東の企業研究をめざして

土屋 一樹（中東研究グループ）

メキシコの企業グループの栄枯盛衰をウォッチする

星野 妙子（地域研究センター上席主任研究員）

途上国に還元できる研究を目指して
山形 辰史（貧困削減・社会開発研究グループ長）

民主主義制度の安定・不安定を分析する
川中 豪（地域研究センター専任調査役）

開発途上国の障害問題への学問的貢献をめざして
小林 昌之（法・制度研究グループ長）

中国の現代政治を読むポイントとは？
佐々木 智弘（地域研究センター東アジア研究グループ）

アジア各国のアジ研版『マクロ計量モデル』とは？
植村 仁一（マクロ経済分析グループ長）

『ウガンダ』のあり方についてあらゆるテーマを網羅して明らかにしたい

吉田 栄一（アフリカ研究グループ）

投票行動から途上国の政治を分析する
間 寧（中東研究グループ長）

世界の“お宝”、アジア国際産業連関表
猪俣 哲史（ミクロ経済分析グループ長）

IMFにおいて期待される日本の役割は？
國宗 浩三（国際経済研究グループ長）

『人』を重視した企業研究
佐藤 幸人（新領域研究センター専任調査役）

開発途上国における福祉国家論研究
宇佐見 耕一（ラテンアメリカ研究グループ長）

異なる地域や分野の研究者と“異種格闘技的な共同研究”を実施

武内 進一（アフリカ研究グループ長）

集積したファクト・データを独自の視点で編上げ分析する

奥田 聡（地域研究センター専任調査役）

産業廃棄物は世界をめぐる

小島 道一（環境・資源研究グループ長）

2011年3月号特集の予告

「続地域関連コレクション—中東・アフリカ・ラテン・アメリカ」

情報技術の発展により情報媒体が多様化する中、地域研究に本当に役立つコレクションはどこに存在し、どのように入手すべきか。本特集では、2007年3月号図書館特集「アジア地域関連コレクション—わが国主要図書館の所蔵資料から」の続編として非アジア地域関連コレクションを取り上げます。

（3月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。）

アジ研ワールド・トレンド

第17巻第2号 通巻185号

2011年2月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

ウェブサイト www.ide.go.jp

印刷・製本 株式会社アイワード

個人会員入会のご案内

『アジ研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです

- 「アジ研ワールド・トレンド」（月刊）送付
- アジア経済研究所図書館資料貸出（登録が必要となります）
- アジア経済研究所出版物（単行書）1点追加配付いたします
- 各種料金割引
 - 〈例〉・出版物を直接ご注文のとき2割引でご購入できます（定期刊行物を除く）
 - ・講演会受講料の割引例：4,000円→2,000円
- ファックスにて事前に講演会開催案内をご連絡いたします

詳細は<http://www.ide.go.jp/Japanese/Members>をご覧ください
お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで
Tel：043-299-9536 e-mail：members@ide.go.jp

○発行後1年を経過した号は下記ウェブサイトで公開しております。
www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/W_trend/backnumber.html

○小誌へのご意見、ご要望をお寄せ下さい。
FAX 043-299-9736 email：wtrnd@ide.go.jp

アジア経済研究所新刊のご案内

アジア研選書 No.23 濱田美紀・福田安志編『世界に広がるイスラーム金融 中東からアジア、ヨーロッパへ』

金利のつかない金融とは？イスラーム金融はイスラーム国の金融？
国により地域により様々に異なるイスラーム金融の多様な現状を世界 16 カ国から眺める。
本体価格 3,700 円＋税／A5 判／300p.／2010 年 12 月発行／ISBN978-4-258-29023-9

- 序章 地域的多様性のなかのイスラーム金融 / 鈴木 均・濱田美紀
第1章 ヨルダンにおけるイスラーム金融をめぐる
ポリティカル・エコノミー再考 / 長岡慎介
第2章 サウジアラビアにおけるイスラーム銀行の発展
イスラーム国における軋轢と展開 / 福田安志
第3章 エジプトにおけるイスラーム金融の展開と問題点 / 山田俊一
第4章 イランにおける金融政策の現状とイスラーム金融 / 鈴木 均
第5章 イスラーム銀行およびパキスタン金融業界の概要 / メフブーブ・ウル・ハッサン
第6章 湾岸諸国におけるイスラーム金融機関の成長と課題 / 齋藤 純
第7章 マレーシアにおけるイスラーム証券市場の発展と企業の資金調達 / 中川利香
第8章 インドネシアにおけるイスラーム金融の発展 / 濱田美紀
第9章 非イスラーム国のイスラーム金融 / 吉田悦章
第10章 イスラーム金融の現在と変容する多様性 / 吉田悦章・長岡慎介
第11章 流動性管理手法からみたイスラーム金融の多様性再考 / 長岡慎介

研究双書 No.592 山形辰史 編『グローバル競争に打ち勝つ低所得国 再現された輸出指向開発』

低所得国であるバングラデシュやカンボジアは、グローバル競争に負けるしかないのだろうか。
現代の低所得国がどのようにして経済発展 や貧困削減を遂げられるかを考える。
本体価格 3,000 円＋税／A5 判／237p.／2010 年 1 月発行／ISBN978-4-258-04592-1

- 序章 本書の目指すもの / 山形辰史
第1章 開発戦略の現在 / 山形辰史
第2章 近年の開発戦略論のレビュー
—低所得国における労働集約的産業の再評価— / 福西隆弘
第3章 輸出指向工業化の展開—Pro-poor growth と産業構造変化— / 川畑康治
第4章 市場自由化と低所得国の縫製産業—バングラデシュ、カンボジア、
ケニアにおける企業の参入・退出、生産性と利潤の変化
/ 福西隆弘・明日山陽子・山形辰史
第5章 「底辺への競争」は起きているのか—バングラデシュ、カンボジア、
ケニアの縫製産業で働く労働者の厚生— / 明日山陽子・福西隆弘・山形辰史
第6章 貿易自由化と貧困削減 / 樹神昌弘
第7章 労働者保護と貧困削減 / 湊 一樹

アジア経済研究所アフリカ関連書籍

現代アフリカ農村と公共圏

児玉由佳編／研究双書 No.581／本体価格 3,800 円＋税／307 p.／2009 年／
ISBN978-4-258-04581-5

1980 年代以降、経済自由化や民主化によって、サブサハラ・アフリカの農村は大きく
変容しつつある。詳細な現地調査に基づいて、農村の社会変容を公共圏の視点から読み解く。

新興民主主義国における政党の動態と変容

佐藤 章編／研究双書 No.584／本体価格 4,200 円＋税／341 p.／2010 年／
ISBN978-4-258-04584-6

多元社会の民主主義における政党の今日的状況を多面的に解明。
アジア、アフリカ、中東、ラテンアメリカの国々を取り上げた、地域横断的な事例研究の試み

戦争と平和の間—紛争勃発後のアフリカと国際社会—

武内進一編／研究双書 No.573／本体価格 5,100 円＋税／400 p.／2008 年／
ISBN978-4-258-04573-0

アフリカの紛争解決はどう進められてきたのか。平和に向けた国際社会
の関与はいかなる成果と課題を残したのか。アフリカの紛争と平和構築を考えるための必読書。



Vol.27 No.2 (2010 年 12 月)

B5 判・80p・1,260 円 (本体価格 1,200 円)

フォーラム

「独立 200 周年・革命 100 周年」を祝った
2010 年 9 月のメキシコで考えたこと
/ 国本伊代

論 稿

- ブラジル大統領選挙とルーラ主義 / 近田亮平
- ベネズエラ 2010 年国会議員選挙 / 坂口安紀
- 抗議運動から制度的対話へ—ベルーアにおける「バグア事件」と先住民包摂の困難な過程 / 岡田 勇
- ラテンアメリカにおけるジェンダー・クオータと女性の政界進出 / 菊池啓一
- アルゼンチンにおけるベーシック・インカム概念の普及と社会保障 / 宇佐見耕一
- ネットワーク型農業生産の拡大—アルゼンチン・パンパに現れた新たな生産の担い手— / 清水達也

研究機関紹介

チリ・カトリカ大学経済研究所 / 北野浩一

エッセイ

日本におけるラテンアメリカ研究の現状と課題—二つのラテンアメリカ学会の統合を— / 石井 章

資料紹介

- ・『グローバル化時代を生きるマヤの人々：宗教・文化・社会』桜井三枝子著
- ・『現代メキシコの国家と政治：グローバル化と市民社会の交差から』松下冽著
- ・『ラティノーのエスニシティとバイリンガル教育』牛田千鶴著
- ・『ブラジル日本移民—百年の軌跡』丸山浩明編著
- ・『グアテマラ内戦後：人間の安全保障の挑戦』関雄二、狐崎知己、中村雄祐編著
- ・『メキシコ革命とカトリック教会—近代国家形成過程における国家と宗教の対立と宥和—』国本伊代著
- ・『ラテンアメリカン・ディアスポラ』駒井洋監修、中川文雄、田島久蔵、山脇千賀子編著
- ・Leftist Governments in Latin America : Successes and Shortcomings
Weyland, Kurt, Raúl L. Madrid, and Wendy Hunter eds.

ラテンアメリカレポートは年 2 回 (6 月、12 月発行) 発行しております。

アジア経済研究所の出版物は、当研究所への直接注文によるほか、お近くの書店ならびに各種オンライン書店でお買い求めいただけます。ただし産業関連表の CD-ROM は当研究所への直接注文を通じてのみの販売となっております。詳しくは www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Order をご覧ください。

お問い合わせ先

ジェトロ・アジア経済研究所 出版企画編集課 (販売担当)

〒261-8545 千葉市美浜区若葉 3-2-2

Tel : 043-299-9735

FAX : 043-299-9736

E-mail : syuppan@ide.go.jp



マダガスカルのバナナを出荷する農民と道路沿いのライチ売り。
(撮影：佐藤千鶴子)